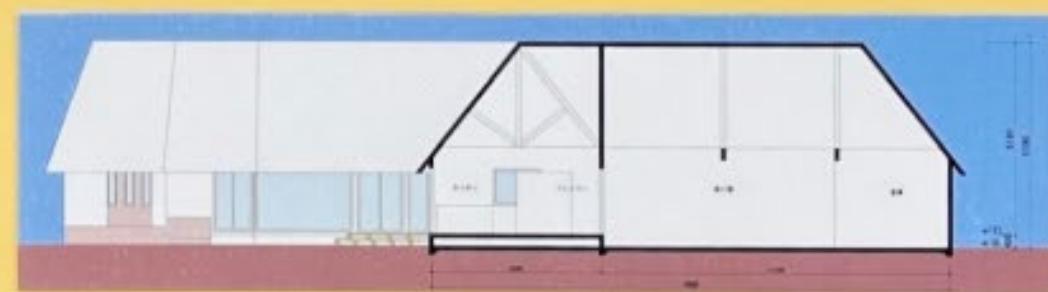
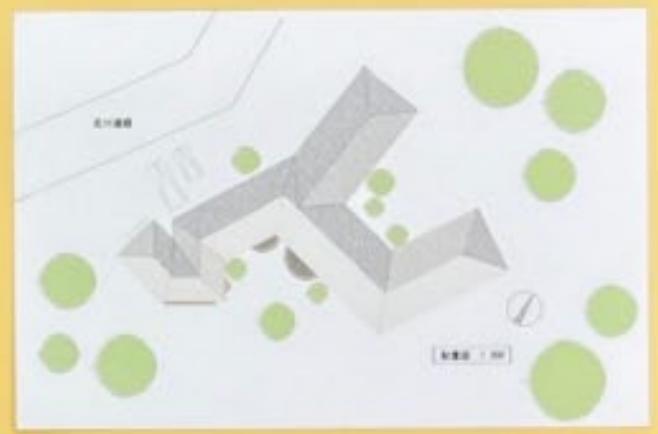
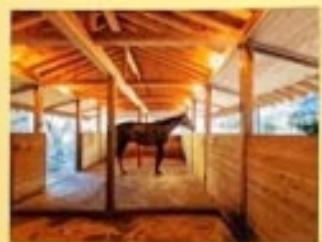


のびのびハウス



■基本情報
 建築士 〇〇〇〇〇〇建築士
 建築年 〇〇〇〇年
 所在地 〇〇〇〇〇〇
 建築費 〇〇〇〇〇〇円
 延床面積 〇〇〇〇㎡
 構造 木造
 用途 〇〇〇〇
 完成 〇〇〇〇年
 設計 〇〇〇〇
 監理 〇〇〇〇
 施工 〇〇〇〇
 写真提供 〇〇〇〇

■設計内容 (コンセプト)
 この建物の目的は、馬とのふれあいを促進し、地域の活性化を図ることである。そのため、開放的な空間を確保し、自然光を取り入れることとした。また、馬の飼育に必要な設備を備え、快適な環境を提供することを目指した。

■設計のポイント
 1. 開放的な空間の確保
 2. 自然光の取り入れ
 3. 馬の飼育に必要な設備の備え

■設計の留意点
 1. 馬の飼育に必要な設備の備え
 2. 開放的な空間の確保

■設計の成果
 この建物は、馬とのふれあいを促進し、地域の活性化を図ることに成功した。また、開放的な空間を確保し、自然光を取り入れることにも成功した。

のびのび ハウス

つくばみらいとは
人と自然がみらいをつくる街

子育て支援や多くの親子イベント
×
豊かな自然
||
のびのび成長した子供達がみらいを
明るい方へリードする

価値あるもの
市全体
○ 絹の台榊公園
○ ぎらくやまふれあいの丘
馬で40分!
敷地周辺
○ 柏乗馬クラブ
馬で8分!
○ 田園風景



未来の生活像

広い土地を活かし、いつでも乗馬の練習を。子供も馬ものびのび成長。
つくばみらい市で知らぬ者は居ない、数多くの大の大会で優勝する乗馬一家に!

愛馬との1日 休日編



外觀デザイン
馬のしっぽが揺れ重たく
瞬間をイメージして、
くねくねと折れ曲る形に。

内観デザイン
馬と人の生活の境目を感じ
にくい様に、馬小屋と庭が
リビングを突っ切る形でつな
がっている。
廊下からリビングにかけて
窓張りになっている為、開放的。



コンビニなど、「ちょとまで」を馬と!

芝生の上で馬とのびのび!

ADI 塚田 実菜

1階平面図



【設計主旨】

本計画は、移住促進によるつくばみらい市の人口増加を目的とし、地域の価値ある資源を活かした暮らしの提案を行うものである。市の魅力である自然環境や、絹の台桜公園・きらくやまふれあいの丘といった市全体の資源、さらに敷地周辺に広がる田園風景や柏乗馬クラブに着目した。特に、移住のきっかけとなる趣味・活動として「乗馬」を軸に据え、つくばみらい市ワープステーション江戸周辺地区において、愛馬と共にのびのびと暮らすことができる住宅を計画する。日常の中で自然や地域と緩やかにつながる住環境を整えることで、つくばみらい市ならではの暮らしの価値を可視化し、将来的な移住促進へとつなげることを目指す。

